

# 令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

## 【施設概要】

施設名称	上田市武石番所ヶ原スキー場					
指定管理者名	一般財団法人 上田市地域振興事業団	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 ( 5年間 )					
施設所管課	武石地域自治センター	武石産業観光課				
設置目的	豊かな自然環境の中で地域住民に憩の場を提供するため					
指定管理者が行う業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武石番所ヶ原スキー場の施設、設備等の維持管理に関する業務</li> <li>・武石番所ヶ原スキー場の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務</li> </ul>					
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常清掃	館内の清掃		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		駐車場内の清掃		毎週1回以上	開場期間中	職員による実施
	日常点検	給排水設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		暖房設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		電気設備		1日1回以上	開場期間中	職員による実施
		消防設備点検業務		1日1回以上	開場期間中	防火管理者による実施
		シーズン外管理		週1回以上	閉場期間中	職員による実施
		消防設備法定点検		年次1回以上	12月	専門業者による実施
		浄化槽維持管理		開場期間中、毎月	11月～3月	専門業者による実施
設備等保守点検	電気保安設備点検		月次毎月、年次2回	月次11月～3月、年次4月・10月	専門業者による実施	
	施設警備		常時	毎日	専門業者による実施	
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	統括責任者(施設の管理運営責任者)				1人	1人
	レストハウス担当(受付、厨房調理、施設管理、現金取扱い他)				7人	9人
	索道担当(リフト、降雪機等)				19人	20人
	整備パトロール担当(ゲレンデ整備、パトロール等) ※他担当と兼務				19人	15人
	スキー指導担当(スキー・スノーボード指導等)				20人	26人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	輸送人員	79,448人	134,562人	169.4%	106,263人	126.6%
	開館日数	86日	延べ利用者数(R4)	134,562人	一日あたり利用者数	1,565人
	(施設所管課による評価)					
<p>・コロナ禍の影響があったものの、利用者数について、設定目標値に対し約169%、令和3年度実績に対し約126%上回る実績となったことから、各種取り組みや営業努力の成果と考える。</p>						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	安全祈願祭(シーズン中の安全祈願)			12月22日	-	
	飲料販売機の設置(利用者の要望により設置)			営業期間中	-	
	雪の遊び塾、番所deじゃんけん			実施なし	-	
	(施設所管課による評価)					
<p>・施設の設置目的に合致した自主事業を企画していたが、人員不足により、やむなく中止とした。効果的活用及び今後の利用促進に繋がる事業内容となっていることから、来年度は事業を継続されたい。</p>						

## 【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	23445000	23310000	25317000	25317000	
		受託収入	540660	1279320	9863000	8971960	
		事業収入	15695570	22016520	21112000	28356400	
		雑収入	48400	5132220	100000	80100	
		市 交付金	308000	3208000	0	1100000	
		国・県 事業補助金	811000	0	0	3016770	
	計	40848630	54946060	56392000	66842230		
	支出						
	人件費	19492794	28393242	31318000	26461407		
	事業費	17732388	24111771	22236000	30362633		
	法人管理費	2712000	2689000	2838000	2838000		
	計	39937182	55194013	56392000	59662040		
	差引	911448	△ 247953	0	7180190		
自主事業	収入						
	参加費	0	0	30000	0		
	その他	352250	208940	430000	144720		
	計	352250	208940	460000	144720		
	支出						
	講師謝金	20000	20000	20000	20000		
材料費	389023	394012	283000	95631			
計	409023	414012	303000	115631			
差引	△ 56773	△ 205072	157000	29089			
市	歳入	国 臨時交付金	1308000	8621000	0	0	
		県 事業補助金	1000000	0	0	0	
		計	2308000	8621000	0	0	
	歳出	修繕費	475200	2130909	819000	818037	
		指定管理料	23445000	23310000	25317000	25317000	
		上記以外委託料	702900	803561	1257000	1209142	
		工事請負費	0	440000	1000000	990000	
		市 交付金	2308000	3208000	1100000	1100000	
		その他	475200	1304930	500000	462000	原材料費
	計	27406300	31197400	29993000	29896179		
差引	△ 25098300	△ 22576400	△ 29993000	△ 29896179			
総合計			△ 24243625	△ 23029425	△ 29836000	△ 22686900	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。(※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。(※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	◎
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	◎
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
	管理費用の執行状況は適正か。		○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
	管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。(※加入不要な施設は評価対象外)	○	
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

・コロナ禍の影響があったものの、各種補助事業を活用し、収入及び輸送人員の増加に努めている。

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・「安全第一！けが人0(ゼロ)」を安全目標に、利用者の安全、従業員の安全に努めサービスの向上につながる様努力しました。
- ・毎月第三日曜日をスキーこどもの日として小学生以下の子供料金を無料にすることでご両親の金銭的な負担を減らし未来のスキー人口増加及び確保することを目的に、集客につなげる努力をした。
- ・一般利用者が増加傾向にあり、事故や怪我人への迅速な対応のため常駐パトロール員を増員し配置し、的確な処置は図れるよう努めた。
- ・索道に従事する職員の救助訓練を行い、緊急時に迅速な対応が取れるよう努めた。
- ・土日の駐車場混雑の緩和として、観光センター駐車場よりシャトルバスを運行し利用者へのサービスを行った。

②経費節減に対する取り組み

- ・圧雪車の使用燃料である軽油の免税軽油申請を県に対し行い、経費節減に努めた。
- ・光熱水料費、人件費等経費の節減に努めた。

③その他

- ・特になし

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・スタッフ全体の高齢化が進み、また、スキー場は寒いという感覚もあり季節雇用スタッフが集まらず、人手不足が続いている。
- ・以前よりも人工降雪設備は充実してきたが、極端な雪不足の場合を想定した雪作りを行える設備の検討が必要と思われる。
- ・コース整備で使用する圧雪車は現在1台所有しているが、故障した場合数日間コース整備が行えなくなる可能性がある。また、近年は天気の影響で夜間にも作業を行うことが増え、作業の安全上複数人、複数台での作業が好ましいと思われる。
- ・Wi-Fi・ドコモのアンテナが無いとSNSでの書き込みが目立つので、Wi-Fiの導入が必要。

(3)次年度以降の取り組み

- ・繸馬区中学校スキー教室も順調に実施できるようになり、近年増えたスノーボードのお客様との共存が課題ではあったが、双方のマナーの良さから問題なく運営出来た。今後もこの良い関係性を維持していきたい。
- ・キー指導員の人材不足解消の為の人材発掘、育成を行う。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・Wi-Fiが無い→検討中です。
- ・食事が美味しい、安い。→今後も努力します。
- ・3月でもグレンデの状況が良い。→今後も良い状況を保てるよう努力します。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

- ・特になし